

入院案内



新十津川町の花 つつじ



医療法人社団つつじ会
空知中央病院

☎073-1103 樺戸郡新十津川町字中央20番地4

☎(0125)76-4111

***** ご入院に際して *****

当院は、長期に療養生活を行う方々のための療養型病院ですが、そのため病院が治療の場であることに加えて、生活の場としての役割も重要となります。

患者さん一人ひとりと向き合い深いかわりを持ちながら、地域の高齢者の方々により良い医療・看護・介護の場の提供と、そのご家族のみなさまのお手伝いが出来れば幸いと日々努力をしておりますが、病院生活は集団生活となりますので守っていただくべきいくつかの「約束事」もございます。

このしおりは、患者様が毎日を快適に過ごしていただくために必要な事や、病院生活のきまり等をまとめてありますので、皆様にもご協力をお願い申し上げます。

院 長



空知中央病院理念

☆ ひとりひとりを大切にする医療 ☆

- 1.患者様を尊重し、心を込めたサービスを提供します。
- 2.安心・安全な信頼される医療を提供します。
- 3.あたたかい療養環境を提供します。



《 入院の申込み 》

- ・ 当院の病床は、療養型(医療・介護)です。
「療養病床」とは、症状の変動しやすい急性期の治療を終え、慢性で比較的症状が安定した患者さまにご利用いただく病床です。
当院では、長期療養を必要とする患者さまに対し、医学的管理下における看護及び介護並びに機能訓練(リハビリ)を基本とし、その他必要な医療を行い、職員一同、入院中の患者さまの看護、介護には最善をつくさせていただきます。
しかし、ご高齢の方も多く、症状の急性増悪、転倒・転落や容態の急変など、予期せぬ出来事が生じる場合もございます。
そのような際には、最大限の対処をさせていただきますが、療養型のため急性期のような手厚い治療が行えない場合もございます。
その様な場合、担当医の判断により、当院以外での専門的な治療が必要になった場合等においては、他の医療機関等への診療をお願いする場合がございます。
- ・ 入院をご希望される方は、事前に地域医療連携室にご相談いただき、所定の「入院申込書」に必要事項をご記入・押印のうえ、お申込みください。
なお現在、他の医療機関等に入院中・通院中の方は、主治医からの診療情報提供書をお持ちください。

《 入院手続き 》

ご入院に際しましては、保険証・書類等のご提示が必要です。
入院当日に初診受付窓口にご提示ください。

【保険証等】

- ・ 健康保険証, 介護保険証
- ・ 高齢受給者証(対象の方)
- ・ 重度心身障害者医療受給者証(お持ちの方)
- ・ 身体障害者手帳(お持ちの方)
- ・ 特定疾患医療受給者証(お持ちの方)
- ・ 限度額適用・標準負担額減額認定証(お持ちの方)
- ・ 介護保険負担限度額認定証(お持ちの方)

※ 保険証等については、月が替わった際にもご提示願います。

また、内容等の変更(保険種別、住所、負担割合など)があった場合には、その都度すみやかにご提示ください。

ご提示が無い場合は自費扱いになる場合がございますのでご注意ください。

【書類等】

- ・ 入院申込書・使用申込書
- ・ 退院証明書(直近のもの)
- ・ おくすり手帳(お持ちの方) など

※ ご家族様等にご連絡する際に確実に連絡が取れるよう、携帯電話やお勤め先の電話番号など、2カ所以上のご連絡先をお知らせください。

《 入院費等のお支払いについて 》

- ・ 毎月末まで、以下の内容を計算し、ご請求致します。

請求額 = 入院費一部負担金 + 食費・居住費 + その他私費 + お預り金[※]の平均使用額

- ・ 当院会計窓口でのお支払いは出来ません。あらかじめご了承ください。

- ・ お支払いは、以下のふたつの方法から選択できます。

1. コンビニエンスストアでのお支払い
2. 郵便局自動口座振替

＜ 1. コンビニエンスストアでのお支払方法 ＞

- ① 請求書などと「払込取扱票」をご家族様等のご住所に郵送致します。
- ② お近くのコンビニエンスストアで「払込取扱票」によりお支払いください。
- ③ お支払いがお済みになりましたら、コンビニエンスストアより払込受領書をお受け取りください。払込受領書は大切に保管してください。

＜ 2. 郵便局自動口座振替でのお支払方法 ＞

- ① 郵便局でお口座を開設していただきます。
- ② 当院で郵便局自動口座振替のお申込みをします(通帳印が必要です)。
- ③ 請求書等をご家族様等のご住所に郵送致します。
- ④ ご請求額を振替日までにお口座にご入金ください。
- ⑤ 振替の確認が出来ました方には翌月の請求書等の発送時に領収書を同封致します。

【退院時のお支払い】

- ・ 退院の際のお支払いについては、計算が出来次第、請求書と払込用紙を郵送致します。
- ・ 退院の際にお預り金[※]の残金がある場合は、出来るだけ当日に窓口にて返金致します。当日に返金が出来ない場合は、入院費の請求額より相殺させていただきます。

※ お預り金については、別紙をご確認ください。



《 入院時の持ち物 》

当院では、生活用品セットをご利用頂いております。(別紙をご参照ください。)
その他以下のような物品が必要になりますのでご用意ください。

- ・ 病衣の上に羽織るもの(カーディガンなど) 下着類 靴下等(3～5組)
- ・ 洗面用具(ご自身で歯を磨ける方は歯ブラシ・歯磨き粉・専用コップをご用意ください。)
- ・ 電気髭そり 爪切り 耳かき
- ・ ヘアブラシ 櫛
- ・ 入れ歯ケース 入れ歯洗浄剤
- ・ イヤホン(*病院でも購入できます。@430円/個)
- ・ 履き物(スリッパ以外の踵のあるもの、リハビリを行う方は運動靴)
- ・ 蓋付きバケツ 10ℓ(洗濯物を入れておくため)

※その他必要に応じた物をご用意いただく場合がございますが、入院病棟でご相談のうえ、ご購入をお願い致します。なお、洗面タオル及び入浴時に使用するタオル・バスタオルは当院でご用意致します。

※はさみ・ナイフ・カッター等の刃物類は持ち込まないようお願い致します。

☆ 持ち物にはお名前を

- ・ 持ち物には必ずはっきりと名前をご記入ください。
(※持ち込みする場合は、事前にナースステーションにご確認のうえ、持ち込むものとし許可された物のみお持ちください。)

☆ お薬

- ・ 入院時、他院からのお薬をご持参の方は、必ず看護師にお渡しください。

☆ 貴重品

- ・ 貴重品は絶対に持参しないようお願い致します。もし紛失にあっても、当院では一切責任を負いかねます。

☆ お小遣い

- ・ 入院中のお小遣いは原則的に「預かり制度」をご利用いただいております。
詳しくは受付窓口でお尋ねください。



《 入院後の諸事項 》

☆ 面会

- ・ ご面会は、午前9時～午後8時までとなっております。
- ・ 上記以外の時間帯に面会を希望される場合は、必ずナースステーションに申し出てください。
- ・ * 正面玄関は午前8時～午後5時の間ご利用できます。それ以外の時間にご面会を希望される方は、職員玄関をご利用ください。
- ・ ご面会の際は、ナースステーション前にあります「面会台帳」に必ずご記名をお願い致します。
- ・ 面会は患者さまの状態に合わせ、病室・デイルーム等をご利用ください。
- ・ * 面会は他の患者さまの迷惑にならないよう、特に小さなお子様連れの方はお気配りくださいませう、お願い致します。
- ・ 他の入院患者さまへのお心配りは、病状等により飲食できない場合もありますので、お控えください。
- ・ 病室で処置・回診などが行われている時は、デイルーム等でお待ちください。
- ・ 患者さまの病状により面会をお断りすることもございます。あらかじめご了承ください。

☆ 電話

電話は院内の公衆電話をご利用ください。(1階と5階に設置しています。)

- ・ * 病室で電話のご利用を希望される方は、ナースステーションまたは1階受付窓口にお申し込みください。(通話料は、患者さまのご負担になります。)
- ・ * 院内では携帯電話をマナーモードに設定し、通話されるときは正面玄関かエレベーターホールをご利用ください。また消灯時間後は電源をお切りください。

☆ 介助及び入浴

- ・ 当院の介助スタッフの構成によって、おむつ交換・入浴介助等については、異性による介助になる場合がございます。
 - ・ 温泉での入浴は医師の許可が必要です。医師の指示に従ってください。
 - ・ お身体の状態により、入浴が困難な場合は、機械入浴や清拭にて対応しております。
 - ・ お一人で入浴できない方には、ケアスタッフが世話致します。
 - ・ * 病棟毎に入浴時間が決まっていますので、ご確認ください。
- 入浴時間 午後9時00分～午後4時00分(月曜日～金曜日)

☆ 起床時間

- ・ 午前6時が起床のお時間です。
- ・ 起床時間前の洗面はお控え下さいますよう、お願い致します。



☆ 消灯時間

- ・ 午後9時が消灯のお時間です。
午後9時までにご用を済ませてお休みください。ご気分が悪くなった時はナースコールを押し、看護師にお知らせください。また、消灯時間を過ぎてからの洗面はお控え下さいますようお願い致します。

☆ 付添い

- ・ 当院ではご家族等の付き添いは原則としてありません。但し、重症との理由で付添いを希望される場合は看護師にご相談ください。

☆ 備品等のご利用

- ・ 各病床に設置してありますシステム床頭台(テレビ, 冷蔵庫, 金庫がセット)の備品をご利用ください。
なお、システム床頭台は保険対象外となりますので別途料金が掛かります。
* 電化製品などを持ち込みする場合は、事前に受付窓口にご申請のうえ、許可された物のみお持ちください。

☆ 個人情報の取り扱いについて

- ・ 当院では、患者様やご家族のプライバシーに関する個人情報の保護に取り組んでおります。
* 電話での患者様の入院の有無及び入院病棟等の問い合わせにつきましては個人情報等の問題もございますのでお答え致しませんが、受付に面会等により来られた場合は病棟等のご案内は致しております。
また、患者様の安全を考慮し、病室内のベットネームの表示を行っております。
* 詳細につきましては、院内に掲示してありますポスターをご覧ください。

☆ 病室の移動

- ・ 当院では患者様の病態に合わせて病室を変更させて頂く場合があります。移動する場合原則として、予めご本人・ご家族様に連絡致しますが、予告なしに移動する場合がありますのでご協力ください。

☆ 病棟間の移動

- ・ 当院には医療病棟と介護病棟がございます。患者様の介護度及び病態に合わせて医療病棟から介護病棟へ、介護病棟から医療病棟へ病棟を移動させて頂く場合があります。移動する場合は予めご本人・ご家族様に連絡のうえ、地域医療連携室にて移動要項を説明致しますのでご協力ください。

☆ 非常時には

- ・ 火災・災害等の非常時の際は、医師・看護師及び職員の指示に従って行動してください。

☆ 当院以外での医療が必要になった場合

- ・ 当院以外の医療機関への受診は原則禁止しておりますが、他の医療機関への受診や投薬をご希望の方は、当院担当医の許可を取り他の医療機関への受診をお願い致します。尚、その際はご家族が同伴する事となっておりますので、よろしくお願い致します。(交通費・医療費等については、患者さまのご負担になります。)

☆ 相談・ご意見等について

- ・ 療養に関する次の事柄等についてのご相談は「地域医療連携室」にて承っております。お気軽にご相談ください
 - ①患者さまの療養に伴う様々な心配事(例えば経済上の問題、ご家族や職員の問題、あるいは精神的問題など)についてのご相談。
 - ②社会福祉に関する諸制度・諸施設の利用についてのご相談など。
 - ③ご意見、ご要望については、1階エレベーターホールにあります用紙にご記入のうえ、投書箱にご投函ください。(無記名でもお受け致します。) また、回答については、1階エレベーター前の掲示板にて掲示しております。

☆ 食 事

- ・ 朝食:午前8時頃、昼食:午後12時頃、夕食:午後6時頃
- ・ 患者さまの症状にあわせて、常食・粥食・特別食などを用意しております。当院では食べる事の喜びをいつまでも持って頂くために、鍋料理や、行事食も提供しております。
※ご家族様の飲食物の持ち込みについて
院内感染予防対策のため、飲食物の持込をお断り致しております。特に生物等は食中毒の発生原因ともなりますので、ご持参なされないようご協力お願い致します。

☆ 治療食

- ・ 治療食を食べている方は、医師の許可がない限り他の物は禁止とさせていただきますのでご家族のご協力もお願い致します。ご家族の希望がある場合は、看護師にご相談ください。

☆ お薬について

- ・ 内服薬は、時間ごとに看護師がお渡し致します。ご不明な点がございましたら遠慮なくお申し出ください。

☆ 喫 煙

- ・ 敷地内全面禁煙です。皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

☆ 飲 酒

- ・ アルコール類の持込み、及び飲酒は《禁止》致します。

☆ 冷蔵庫・テレビ

- ・ 飲食物は、システム床頭台の冷蔵庫をご利用ください。ナースステーションではお預かりしておりません。
- ・ テレビは他の方の迷惑にならないよう、イヤホンを使用してください。

☆ ナースコール

- ・ 看護師・介護職員にご用の際は、枕元のボタンを押してください。

☆ 郵便物・宅配便

- ・ 郵便・宅配便をお出しになる時は、1階受付へお申し付けください。

☆ 理 髪

- ・ 毎週、日曜日又は月曜日に理容師が来院し行っています。病状等により病室でも行えます。ご希望の方は事前にナースステーションに申込みください。（別途料金がかかります）

☆ 歯 科

- ・ 歯科治療は外部の歯科医師に院内で治療していただきます。ご希望の方はナースステーションにお申し出ください。

☆ 外出・外泊

- ・ 医師の許可と、ご家族の付添いが必要です。事前にナースステーションへお申し出ください。
※外出・外泊許可願の提出が必要です。

☆ その他

- ・ 当院では患者様・ご家族からのお心遣いはお受けしておりませんのでご協力お願い致します。



《 リハビリテーションのご案内 》

- ・ 現在の高齢社会においては、病気や怪我とともに廃用症候群(生活不活発病:長期の安静による筋力低下など)や認知症を併発している場合がとても多いのが現状です。
そのため当院では、対象者の方やご家族様のニーズを把握しながら対応し、その人らしい生活を送って頂けるよう、患者様に合ったリハビリテーションを展開するよう心がけております。
 - ・ 当院のリハビリテーションは、個別対応(担当制)を基本とし、患者様の状態に応じてリハビリを行います。なお、保険の種類(医療・介護)や病名、病気になってから(ケガをしてから)の期間によってリハビリの回数及び実施時間に上限がつくことがあります。
 - ・ 病名によっては、リハビリを希望されても個別の訓練が提供できないことがあります。
このような患者様への対応として、定期的な運動レクリエーションや集団体操(転倒予防プログラム)の参加、リハビリ助手による簡単な運動や生活支援のお手伝いを検討させていただきます。
- * 何かご不明な点が御座いましたら、リハビリテーション科スタッフまでお申し付けください。

《 口腔ケアのご案内 》

- ・ ご高齢の方は、刺激に対する反応が低下しており、食物を飲み込む以外でも、唾液と共に口の中の細菌が自然と肺に入り込んで肺炎になる事があります。
口腔ケアの充実は、患者様の入院生活における質の向上に貢献するものと考えており、当院では、虫歯・歯周病及び全身感染症の予防の為、口腔ケアを専門とする歯科衛生士の指導により日々、口腔を清潔に保つよう管理しています。
- * 何かご不明な点が御座いましたら、歯科衛生士までお申し付けください。

《 栄養指導のご案内 》

- ・ 食事療法が必要な患者様を対象に医師の指示にもとづき、管理栄養士が個別の相談を行っております。
 - ・ 臨床の場での栄養・食事は疾病の進展の防止、回復・予後などの過程における、治療の基礎的な役割を担うものであり、なかでも、食事療法による治療効果が認められている生活習慣病や消化器疾患、腎疾患、などについては、栄養・食事が疾病管理上重要です。
疾病治療と健康回復を目的とし、入院生活の質の向上に貢献するものと考えています。
- * 何か不明な点が御座いましたら、栄養科・管理栄養士までお申し付けください。



《 各種委員会 》

☆ 医療安全管理委員会

- ・ 患者様が安全に療養できるよう、日々努力しております。また、当施設が安全であるように定期的に点検しております。

☆ 病院感染対策委員会

- ・ 患者様が安全に療養できるよう、感染予防対策を行っております。

☆ 褥瘡・栄養対策チーム委員会

- ・ 患者様の生活の質の向上を考え、体位変換、褥瘡(床ずれ)の発生予防並びに栄養の改善に努めております。

☆ 身体拘束抑制検討委員会

- ・ 患者様を尊重し、できるだけ身体拘束を行わないよう、協議・対策を行っております。

